

令和5年度上半期の岩手県労働委員会における労働相談実績について

労働委員会が行っている労働相談の令和5年度上半期実績（4月～9月）を取りまとめたので、お知らせします。

- 労働相談の受付件数は346件で、前年同期に比べ4.9%減少した（令和4年度364件）。
- 相談者別人数では、正規雇用からの相談が170人、非正規雇用からの相談が112人で、前年同期に比べ正規雇用からの相談が15.6%増加した。
- 相談内容別の件数では、①「賃金・手当」75件、②「パワハラ・嫌がらせ」68件、③「退職」66件の順となった。

※ 新型コロナウイルス感染症関連の相談は、全体件数346件のうち6件（全体の1.7%）であり、前年同期から減少した（令和4年度29件、全体の8.0%）。
 相談内容は、「社会保険・労働保険」、「休日・休暇・休業」がそれぞれ2件であった。

1 令和5年度上半期の労働相談の概況

- (1) 「労働相談なんでもダイヤル」（フリーダイヤル）による相談に加え、メールによる労働相談を実施したほか、委員による「月例無料労働相談会」（盛岡）と「出前無料労働相談会」（北上・二戸）を計4回開催し、労働問題解決の支援を行った。
- (2) 労働相談件数は346件で、「労働相談なんでもダイヤル」による相談が309件（全体の89.3%）となっている。
- (3) 相談者別人数では、正規雇用からの相談が170人（全体の49.1%）、非正規雇用からの相談が112人（全体の32.4%）となっている。
- (4) 相談内容別の件数は、①「賃金・手当」75件（全体の15.0%）、②「パワハラ・嫌がらせ」68件（同13.6%）、③「退職」66件（同13.2%）、④「社会保険・労働保険」43件（同8.6%）、⑤「休日・休暇・休業」40件（同8.0%）の順となっている。

2 主な相談事例

内容区分	主な相談事例
(1) 賃金・手当	<ul style="list-style-type: none"> ・給料の未払いがあるため、支払ってほしい。 ・会社都合で休業することとなったが、休業手当を支払ってもらえない。 ・法定労働時間を超えて働いているにもかかわらず、残業代が支払われない。
(2) パワハラ・嫌がらせ	<ul style="list-style-type: none"> ・同僚が退職したのは自分のハラスメントが原因だと言われ指導を受けたが、納得できない。 ・上司からの嫌がらせがひどく、体調を崩しているため退職したい。
(3) 退職	<ul style="list-style-type: none"> ・上司からパワハラを受け退職を考えているが、会社が就業規則で定める期間を置かずに退職することはできるか。 ・会社から退職勧奨されているが、辞めたくない場合はどうしたらよいか。 ・退職を申し出たにもかかわらず、会社が退職を認めてくれず困っている。

3 令和5年度の方針

物価高やエネルギー価格の高騰など、企業や労働者を取り巻く環境が厳しさを増している中、ハラスメント対策をはじめとした労働関係法制度の整備や働き方の多様化に伴い、労働相談件数の増加や内容の複雑化が想定されることから、引き続き労働問題の早期解決に向けた支援に取り組んでいく。

<参考>

- ・労働相談なんでもダイヤル（フリーダイヤル 0120-610-797）…平日午前8時30分～午後5時
- ・メールによる労働相談…労働委員会のホームページにより受付
- ・月例無料労働相談会（労働委員会委員室）…計画 年12回（毎月1回）
- ・出前無料労働相談会（県内10か所）…計画 年13回（春季、秋季、冬季）

（裏面に続きます。）

【参考：労働相談の推移（各年度9月末現在）】

※（ ）内は全体件数のうち、明らかな新型コロナウイルス感染症に関する相談について計上

1 相談件数及び相談手段別件数

(単位:件)

年度	R3			R4			R5				
	件数	(※)	構成比	件数	(※)	構成比	件数	(※)	構成比	対前年増減数	対前年増減率
フリーダイヤル (労働相談なんでもダイヤル)	182	(14)	85.4%	333	(28)	91.5%	309	(5)	89.3%	△24件	△7.2%
一般回線	8	(1)	3.8%	0	(0)	0.0%	9	(1)	2.6%	9件	
メール	6	(0)	2.8%	13	(1)	3.6%	18	(0)	5.2%	5件	38.5%
来庁・相談会等	17	(0)	8.0%	18	(0)	5.0%	10	(0)	2.9%	△8件	△44.4%
計(相談件数)	213	(15)	100.0%	364	(29)	100.0%	346	(6)	100.0%	△18件	△4.9%

2 相談者別人数

(複数の当事者について相談する場合があるため、上記1の相談件数とは必ずしも一致しない)

(単位:人)

年度	R3			R4			R5				
	人数	(※)	構成比	人数	(※)	構成比	人数	(※)	構成比	対前年増減数	対前年増減率
正規雇用	79	(6)	36.9%	147	(13)	40.4%	170	(3)	49.1%	23人	15.6%
非正規雇用	67	(5)	31.3%	121	(11)	33.2%	112	(1)	32.4%	△9人	△7.4%
使用者	10	(0)	4.7%	15	(3)	4.1%	24	(0)	6.9%	9人	60.0%
不明	58	(4)	27.1%	81	(2)	22.3%	40	(2)	11.6%	△41人	△50.6%
計	214	(15)	100.0%	364	(29)	100.0%	346	(6)	100.0%	△18人	△4.9%

3 相談内容別件数

(複数の相談事項を有する場合があるため、上記1の相談件数とは一致しない)

(単位:件)

年度	R3			R4			R5				
	件数	(※)	構成比	件数	(※)	構成比	件数	(※)	構成比	対前年増減数	対前年増減率
賃金・手当	44	(6)	15.8%	71	(10)	14.0%	75	(0)	15.0%	4件	5.6%
パワハラ・嫌がらせ	53	(3)	19.0%	93	(5)	18.4%	68	(0)	13.6%	△25件	△26.9%
退職	31	(2)	11.1%	52	(1)	10.3%	66	(1)	13.2%	14件	26.9%
社会保険・労働保険	26	(0)	9.3%	53	(6)	10.5%	43	(2)	8.6%	△10件	△18.9%
休日・休暇・休業	28	(2)	10.0%	44	(4)	8.7%	40	(2)	8.0%	△4件	△9.1%
労働時間	13	(1)	4.7%	34	(2)	6.7%	37	(1)	7.4%	3件	8.8%
労働契約	18	(1)	6.5%	43	(6)	8.5%	35	(0)	7.0%	△8件	△18.6%
解雇	19	(2)	6.8%	14	(0)	2.8%	29	(0)	5.8%	15件	107.1%
上記以外の相談	47	(4)	16.8%	102	(7)	20.2%	107	(1)	21.4%	5件	4.9%
計	279	(21)	100.0%	506	(41)	100.0%	500	(7)	100.0%	△6件	△1.2%